

メンタルケア&ハラスメント講座

～マネジメントベースで『困難さを増す部下との関わり』を学ぶ～

- 困難さを増す部下対応について、管理監督者が知っておくべき最新の話題・情報を提供し、マネジメント目線での関わり方を学びます。
- ケーススタディを通じて、自ら考え、参加者同士の意見交換により、交流を図ります。
- 「同じ職場で一緒に働いているからこそ」の気づきとマネジメントを軸に、心理的安全性を高め、実際的なアクションが取れることを目指します。

日時：2023年5月17日(水) 10:00～16:30

講師：(公財)日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所

研究主幹、主席コンサルタント 飯田 進一郎 氏



プロフィール 30年以上、メンタルヘルス活動に従事し、現場・職場・マネジメント目線の実践的な講義と丁寧な資料は、大変わかりやすいと、参加者の満足度も高く、好評である。

対象：職種問わず

- 中堅層・リーダー層・管理者
- 人事・労務・安全衛生などの実務担当者
- 労働組合の担当者 など

会場：白山ビル7F 会議室(予定) 新潟市中央区白山浦1-614 新潟市役所近く
白山ビルが会場の場合のみ、フレンドパーク白山浦1丁目、フレンドパーク白山駅前、フレンドパーク西堀前通2番町をご利用の場合は割引券(200円券)1枚を差し上げます。

※会場変更の場合は、ホームページ、参加証にてお知らせいたします。

参加費(資料代・ランチ代込み・税込)

■会員1名 12,100円 ■一般1名 16,900円

☆ 同一コースに3名以上参加される場合は1名につき1,000円、5名以上参加される場合は1名につき1,500円の割引をいたします。

☆ ラunchは ①お弁当 ②外食 ③不要よりご選択ください。

(③不要をご選択の場合、受講料より500円お引きいたします。)

カリキュラム

～ 第I部 メンタルケア編 ～

1. 職場メンタルヘルス活動のエッセンス
(1) 企業、組織に求められる取り組みとは
(2) リスクマネジメントとしてのメンタルケア
2. メンタルヘルス不調のサインと対応
(1) ケーススタディを通じて学ぶ(ワーク)
・うつ ・新型うつ ・発達障害 etc
(2) 調子を崩している人の気持ちと
「健康な人」の意識との違いを理解する
(3) 拾うサインと求められるアクション
(4) 職場復帰と再発防止：主治医と産業医の違い

～ 第II部 ハラスメント編 ～

3. 職場環境配慮義務とハラスメント
(1) パワハラ、セクハラ、マタハラ、SOGIハラとは
(2) ハラスメントの考え方と注意すべき行動
4. ハラスメントを防ぐ管理監督者の心得
(1) パワハラと指導の違いを認識しよう
(2) ケーススタディを通じて学ぶ(ワーク)
5. 効果的な部下育成の進め方
(1) 部下育成を実践するためのエッセンス
・部下把握のポイント ・心理的安全性とは
(2) 部下を育てる、日常の関わりで活かすアプローチ
・ポジティブフィードバックとは ・ミレニウム、Z世代の特性

※個別相談に応じます

2023年5月17日「メンタルケア&ハラスメント講座」参加申込書

組織名	(会員・一般)	TEL	
所在地		FAX	
業種			
お申込み責任者 氏名	所属・役職 E-mail		
参加者	所属・役職	氏名	ランチの希望

ご記入頂きました個人情報は、本研修の実施に係る資料等の作成及び当本部が主催する事業におけるサービス提供のみに利用させていただきます。

お申込みは FAX 025-290-7821 又は info@n-seisanseihonbu.com までご返信下さい。

お問合せ先 TEL 025-290-7127 ※ホームページお問い合わせフォームからも受付可能です。

※開催2週間前を過ぎてからのお申込みは、お手数ですがお電話でお問い合わせください。

新潟県生産性本部 検索

